

終業式

7月18日に1学期の終業式が行われました。校長先生からはホタルの話と、心と体の話がありました。

ホタルの話では、校長先生は20年ほど前から夢前川にホタルを見に来ていたそうで、この地域の子どもの明るい挨拶に非常に感心していたそうです。夢前高校に来てからも、夢前高校生のみんなが明るく挨拶をしてくれたことにとても感動しておられます。だから、みんなと出会えたのはホタルの縁かもしれないという話でした。

心と体の話は、人間は農業を営むようになるまで250万年間、狩猟採集の生活をしていたため、脳の構造もそのような生活に適応したつくりになっており、現代の生活にはうまく適応できておらず、心がその影響を受けて、様々なつらい症状が生じてしまうのだという話でした。具体的な対策については次回に触れられます。

校長先生の話の後には、校歌を全員で斉唱し、1学期を締めくくりました。



球技大会

7月11日は、35℃を超える猛暑でしたが、1時間目から4時間目まで生徒会主催の球技大会が行われました。開会式で準備運動をした後にバスケットボールとサッカーに分かれ、白熱した試合が繰り広げられました。



地域アクティブ類型明神太鼓披露

近畿地区高等学校ユニバーサル連合大会兵庫大会にて、本校地域アクティブ類型の生徒がゆめさき明神太鼓を披露しました。福岡・播磨福岡高校のギターマンドリン部とのコラボ演奏は、ギターマンドリンの繊細な演奏と太鼓の迫力あるリズムが一体となって会場を盛り上げました。



永慶高級中學来校

7月15日に、台湾の姉妹校永慶高級中學の生徒が来日し、夢前高校を訪れました。ゆめさき明神太鼓で歓迎セレモニーが行われ、お互いに記念品を交換して親睦を深めました。最後に茶道部がお点前を披露しました。10月の修学旅行では2年生が永慶を訪れることになっています。



夢前川 shining project

採集したホタルが産んだ卵からふ化した幼虫をカワニナの水槽に入れました。ふ化したばかりの幼虫の体長は2mmにも満たないため、顕微鏡で確認しました。今後、順調に成長すれば11月から12月に夢前川に放流する予定です。



心のサポートシステム講演会

7月8日と9日にビズアスリート西幸利様を講師に迎え、心のサポートシステム講演会を行いました。8日は2年生が、9日は3年生が講演を聴きました。公演の途中で「分析で自己分析を行ったり、まぶたに映る残像から多様性を理解する実習を行いました。AIやIoTの普及により大きく変化しつつある現代社会で、「自分たちがどのようなかに生きていけばよいのか」考えるためのヒントを得ることができました。



交通安全講話

7月10日の4時間目に福岡インター自動車学校の方を講師に迎え、交通安全講話を行いました。自転車運転シミュレーターを代表生徒が運転し、運転中の危険についてわかりやすく解説していただき、学校や塾などに通う道にもあらゆる危険が潜んでいることを実感することができました。その後、来年度から自転車運転にも罰金が科されることを話していただきました。交通安全ルールを守って安全に運転することの大切さを改めて確認した講演会でした。



がん教育講演会

7月14日は、姫路赤十字病院がん診療連携課看護師長緩和ケア認定看護師の井上豊子様に来ていただき、がん教育講演会を行いました。がんは日本人の2人に1人がかかる身近な病気です。がんについてきちんと知り、どのように向き合っていくべきかをよく考えておくことが大切だということをお話していただきました。



インターシップ結団式

7月18日の終業式終了後は2年生は22日から28日にかけて行われるインターシップに向けて結団式を行いました。来年の就職試験を見据えて頑張ってきてほしいと思います。



夏野菜の栽培

生活と福祉の授業ではミニトマト、バジル、ネギなどの野菜を栽培しています。どれも立派に実りました。



部活動

部活動は少人数ながら頑張って活動しています。次の大会や発表会に向けて頑張ってください。

